

令和2年6月3日

岐阜大学の活動指針に基づく今後の対応について

大学院連合創薬係
事務室

連合創薬医療情報研究科では、本学の活動指針に基づき、下記の通り対応いたしますため、感染対策を講じた上での活動をよろしくお願いいたします。

【講義形態について（本学活動指針：6月4日以降レベル2に変更）】

6月4日以降の講義では、**e-Learning形式の遠隔講義の継続を推奨**いたしますが、感染対策を行った上での**対面講義を行うことも可**といたします。講義実施方法については、担当教員から連絡がありますので、指示に従ってください。

また、対面講義を受講する際は、以下の点に留意してください。

- ・来学・帰宅をする際には、通勤・通学が多い時間を避けること。
- ・マスクを着用し、教員・学生間の十分な距離を確保して受講すること。
- ・授業中30分に1回換気を行い、密閉空間を避けること。
- ・講義前後は手洗いおよび消毒を行うこと。
- ・熱がある場合および体調不良者は通学せず、担当教員に連絡をすること。

なお、英語実践力UP講座は、前期をweb会議システムのMicrosoft Teamsを用いて遠隔講義で行います。

【創薬人材育成教育プログラムについて】

現在、後期（9～10月）の開講に向けて調整を行っております。講義形態としては、遠隔講義を中心に実施する予定です。日程調整が完了次第、ご連絡いたします。

【学生の研究活動について（本学活動方針：6月4日以降レベル2に変更）】

感染対策を講じた上で、実験および研究を行うこととしてください。

また、研究活動を行う際は、上記留意事項に加え、以下の点についても留意してください。

- ・来学頻度および在学時間は極力減らし、在宅で行うことができるデータ解析等は自宅で行うこと。
- ・使用した実験器具の洗浄および消毒に努めること。
- ・指導教員の指示に従い、実験室および研究室が密になることを避けること。

【RAの採用日について】

今年度のRA採用日は令和2年6月1日になります。そのため、該当者は毎月期限までにリサーチ・アシスタント出勤簿・業務内容等報告書の提出をお願いいたします。

【Web会議システム Teams の活用方法について】

本学に在籍する教職員および学生はweb会議システムのMicrosoft Teamsを利用することが出来ます。遠隔講義や指導教員とのオンラインでの面談・研究報告等にぜひご利用ください。下記URLよりデスクトップ版をダウンロードすることができます。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/group-chat-software>

本学のメールアドレス（～@edu.gifu-u.ac.jp）およびパスワード（岐阜大学の個人用のもの）を入力することでダウンロードしてください。また、使用方法については別添のマニュアルをご確認ください。使用方法についてお困りな点、不明な点がございましたら、連合創薬係までお問合せください。

【当研究科での感染防止の対応について】

当研究科の感染防止のため、連合創薬係では下記の対応をいたします。

○教室の貸出

岐阜薬科大学8階のセミナー室とミーティングルームに加えて、演習室A（定員：30名）および演習室B（定員：16名）の貸出を行っております。3密を避けるため、使用可能人数は定員の60%未満といたします。

○Open-Lan 接続可能教室の貸出

岐阜大学 Open-Lan に接続することが出来る、岐阜薬科大学本部学舎8階の情報系演習室および演習室を提供しております。演習室の使用を希望する場合は、連合創薬係までご予約ください。なお、岐阜大学 Open-Lan の接続方法は、下記URLにてご確認ください。

https://www.imc.gifu-u.ac.jp/service/files/OpenLAN2_2017.pdf

○遠隔講義用パソコンの貸出

遠隔講義を受講する際に、パソコンに内蔵カメラおよびマイクがない方に、Teams をダウンロードしたパソコンの貸出を行っております。遠隔講義を受講する際に、是非ご利用ください。なお、パソコンの台数には限りがございますため、連合創薬係までお問合せください。

その他ご不明な点やお困りの点につきましては、下記までご連絡ください。

| |
|--|
| お問合せ先 大学院連合創薬係 事務室 TEL: (058)-230-7602 E-mail: gjme00205@jim.gifu-u.ac.jp |
|--|